

# 警 防 編

車両の配置状況	3 8
消防水利の状況	3 8
消防機材の配置状況	3 9
火災の概要	4 0
市町村別の火災状況及び月別の火災件数	4 1 ~ 4 2
原因別の出火件数	4 3
火災件数10年の推移	4 3
救急の概要	4 4
市町村別の救急状況	4 5
月別、時間別の出場件数	4 6
年齢別、程度別、月別の搬送状況	4 7
程度別の搬送状況	4 8
救急出場件数10年の推移	4 8
応急手当の普及啓発活動状況	4 9
救命スタッフのいる事業所認定制度	4 9
救助の概要	5 0
月別、市町村別の出動件数	5 0
事故種別、発生場所別の出動件数	5 1
事故種別比較表	5 1
事故種別、出動人員、活動人員	5 2
救助出動件数10年の推移	5 2
通信指令系統図	5 3
119番着信状況	5 4
医療機関案内状況	5 4

# 用語の定義

## 建物火災焼損程度

- 全 焼 …… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の70パーセント以上のもの又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないものをいう。
- 半 焼 …… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20パーセント以上のもので全焼に該当しないものをいう。
- 部 分 焼 …… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20パーセント未満のものでぼやに該当しないものをいう。
- ぼ や …… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10パーセント未満であり焼損床面積が1平方メートル未満のもの、建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10パーセント未満であり焼損表面積が1平方メートル未満のもの、又は収容物のみ焼損したものをいう。

## 救急事故種別

- 火 災 …… 火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。
- 自然災害 …… 暴風、豪雨、高潮、地震等の異常な自然現象に起因する事故をいう。
- 水難事故 …… 水泳中の溺者又は水中転落等による事故をいう。
- 交通事故 …… すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故、若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。
- 労働災害 …… 各種工場、事業所、作業場等で就業中発生した事故をいう。
- 運動競技 …… 運動競技の実施中に発生した事故をいう。
- 一般負傷 …… 他に分類されない不慮の事故をいう。
- 加 害 …… 故意に他人によって傷害等を加えられた事故をいう。
- 自損行為 …… 故意に自分自身に傷害等を加えた事故をいう。
- 急 病 …… 疾病によるもので、救急業務として行ったものをいう。
- そ の 他 …… 転院搬送、医師・資器材等の搬送及びその他上記に分類不能のものをいう。

## 車両の配置状況

車種	配置先	消 防 本 部	消 防 署					合 計
			本 署	東 部 分 署	西 部 分 署	朝 倉 出 張 所	東 出 張 所	
指 揮 車			1					1
水そう付ポンプ車			1	1	1	1	1	5
ポ ン プ 車			1		1			2
化 学 車			1					1
は し ご 車			1					1
救 助 工 作 車			1					1
司 令 車			1	1	1	1	1	5
高規格救急車			2	1	1	1	1	6
資 材 運 搬 車			1					1
防 火 広 報 車		1						1
人 員 輸 送 車		1						1
そ の 他 の 車 両		3	1					4
合 計		5	11	3	4	3	3	29

## 消防水利の状況

種 別 市町村	消火栓	防火水そう		井 戸		プールの 20t以上	合 計
		40t以上	20t以上	40t以上	20t以上		
朝倉市 (旧甘木市)	436	196	32	74	10	13	761
朝倉市 (旧杷木町)	153	63	7		2	5	230
朝倉市 (旧朝倉町)		93	7	18	2	1	121
東峰村	11	53	4			3	71
筑前町	352	273	24	1	1	8	659
合 計	952	678	74	93	15	30	1,842

# 消防機材の配置状況

種 別	配置先	本	東	西	朝	東	合
		署	部分署	部分署	倉出張所	出張所	
消 防 用 資 器 材	カギ付はしご	3	1	1			5
	三連はしご	2	1	1			4
	空気式救助マット	1					1
	救命索発射銃	1					1
	可搬式ウィンチ	2					2
	マンホール救助器具	1					1
	マット型空気ジャッキ	1					1
	大型油圧スプレッダー	1					1
	エンジンカッター	3	1	1	1	1	7
	ガス溶断器	1					1
	チェーンソー	6	2	3	2	2	15
	大型油圧切断機	1					1
	万能斧	4	2	2	1	1	10
	可燃性ガス測定器	1	1	1	1	1	5
	空気呼吸器	28	4	7	4	4	47
	酸素呼吸器	5					5
	潜水器具一式	6					6
	救命ボート	3					3
	船外機	3					3
	投光器一式	5	1	2	1	1	10
緩降器	3	1	1	1		6	
化学防護服	4					4	
充電式油圧救助器具	2	1	1	1	1	6	
エアータント	2					2	
救 急 資 器 材	気道確保資器材一式	3	1	1	1	1	7
	自動体外式除細動器	4	2	2	2	2	12
	ショックパンツ	2	1	1	1	1	6
	輸液用資器材一式	2	1	1	1	1	6
	患者監視装置	2	1	1	1	1	6
	自動心臓マッサージ器		1		1		2
	喉頭鏡・マギール鉗子	4	1	1	1	1	8
	室内紫外線殺菌装置	1					1
	室内オゾン殺菌装置	1	1	1	1		4
	紫外線殺菌ロッカー	1	1	1	1	1	5

## 火災の概要

平成27年中の出火件数は28件で、前年より14件の減少となり、これは、月平均2.3件、13日に1件の割合で火災が発生したことになります。火災種別ごとにみると、建物火災19件(67.8%)、車両火災4件(14.3%)、その他火災4件(14.3%)、林野火災1件(3.6%)となっています。

損害額は110,963千円で、前年より163,863千円の減少となりました。また、火災により27世帯61人がり災し、死者1名、負傷者6名が発生しています。

項	目	単位	平成27年	平成26年	比較(▲減)
	火災発生件数	件	28	42	▲ 14
内 訳	建物火災	件	19	20	▲ 1
	林野火災	件	1	4	▲ 3
	車両火災	件	4	7	▲ 3
	その他火災	件	4	11	▲ 7
	総損害額	千円	110,963	274,826	▲ 163,863
内 訳	建物損害額	千円	108,976	272,905	▲ 163,929
	(内収容物損害額)	千円	38,230	160,945	▲ 122,715
	林野損害額	千円	929	201	728
	車両損害額	千円	394	1,034	▲ 640
	その他損害額	千円	664	686	▲ 22
	建物焼損床面積	m <sup>2</sup>	1,245	1,791	▲ 546
	建物焼損表面積	m <sup>2</sup>	18	46	▲ 28
	林野焼損面積	a	77	17	60
	焼損棟数	棟	32	26	6
	り災世帯数	世帯	27	18	9
	り災人員	人	61	35	26
	死者数	人	1	2	▲ 1
	負傷者数	人	6	4	2
	一月平均火災件数	件	2.3	3.5	▲ 1.2
	出火率	件	3.2	4.8	▲ 1.6
	管内人口	人	87,275	88,099	▲ 824

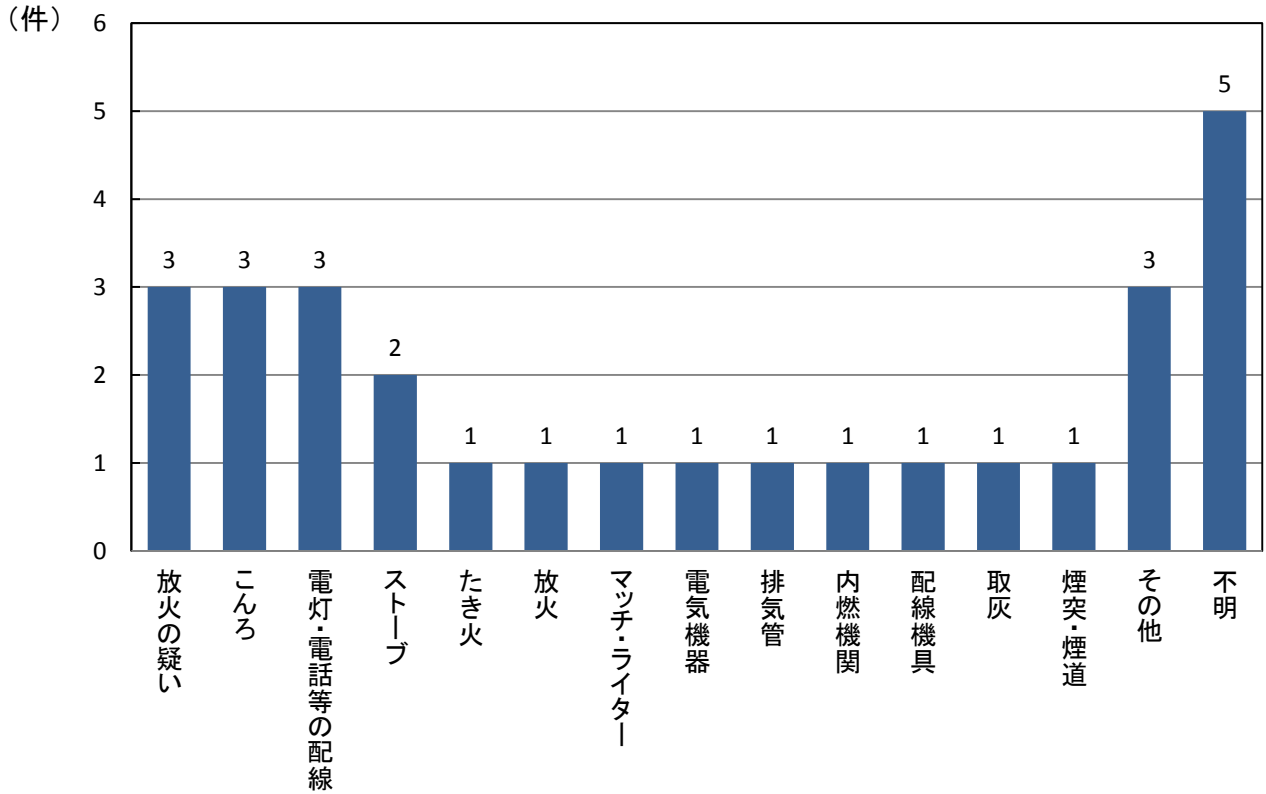
(注) 出火率は人口1万人当たりの出火件数(人口はそれぞれ年末の住民基本台帳人口)

# 市町村別の火災状況及び月別の火災件数

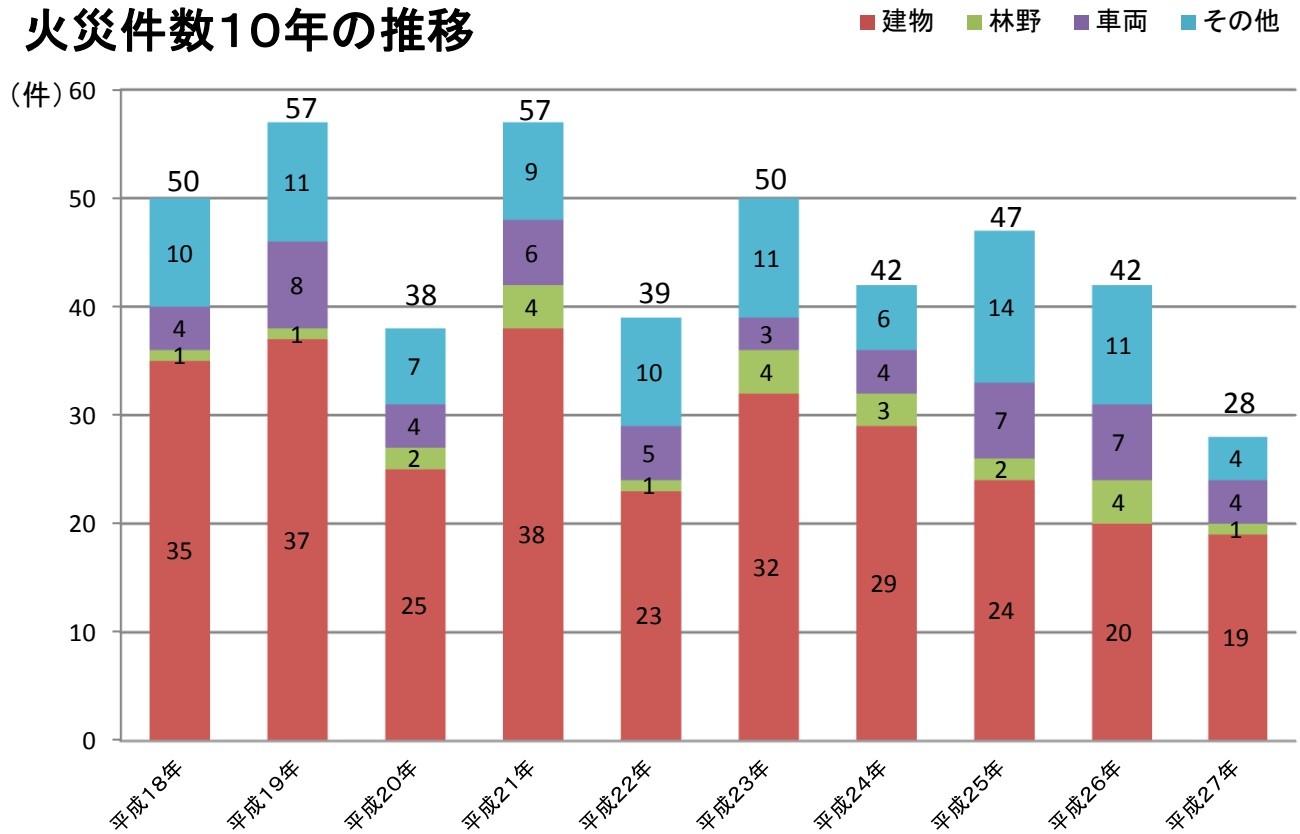
市町村 月別	項目 年	出火件数					損害額合計 (千円)	建物の損害			
		合計	建物	林野	車両	その他		建物損害額 (千円)	(内収容物損害額) (千円)	焼損床面積 (㎡)	焼損表面積 (㎡)
朝倉市	26	30	13	1	6	10	72,075	70,493	21,284	1,382	46
	27	13	10		2	1	49,318	48,440	3,525	955	8
東峰村	26	2		2			36				
	27	6	3	1	1	1	47,665	46,581	20,843	288	10
筑前町	26	10	7	1	1	1	202,715	202,412	139,661	409	
	27	9	6		1	2	13,980	13,955	13,862	2	
合計	26	42	20	4	7	11	274,826	272,905	160,945	1,791	46
	27	28	19	1	4	4	110,963	108,976	38,230	1,245	18
1月		2	2				80	80	18		
2月		5	3		2		52,602	52,571	21,245	486	
3月		4	2	1	1		5,365	4,281	228	158	12
4月											
5月											
6月		2	1			1	6	6	6		
7月		4	3		1		369	156	106	2	
8月		5	4			1	9,157	9,124	1,702	328	4
9月		2	1			1	703	77			2
10月		1	1				3,141	3,141	14	82	
11月		2	1			1	25,763	25,763	1,134	189	
12月		1	1				13,777	13,777	13,777		
合計		28	19	1	4	4	110,963	108,976	38,230	1,245	18

林野の損害		車両の損害		その他の損害	焼 損 棟 数					り 災 世 帯 数				り 災 人 員	死 傷 者	
損 害 額 (千円)	焼 損 面 積 (a)	損 害 額 (千円)	焼 損 台 数	損 害 額 (千円)	合 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	合 計	全 損	半 損	小 損		死 者	負 傷 者
165	4	1,004	6	413	18	6		7	5	14	5		9	26	2	4
		214	5	664	20	5	1	7	7	22	15		7	41	1	6
36	3															
929	77	155	1		6	3		2	1	1	1			6		
	10	30	4	273	8	2		2	4	4			4	9		
		25	1		6			1	5	4			4	14		
201	17	1,034	10	686	26	8	0	9	9	18	5	0	13	35	2	4
929	77	394	7	664	32	8	1	10	13	27	16		11	61	1	6
					2				2	1			1	4		
		31	2		3	2		1		1	1			6		
929	77	155	1		6	3		2	1	2	1		1	2		2
					1				1	1			1	5		
		130	1	83	4			1	3	3			3	11	1	
		33	2		9	1	1	4	3	14	9		5	27		3
		45	1	581	2			1	1							
					2	1		1		1	1			1		1
					2	1			1	4	4			5		
					1				1							
929	77	394	7	664	32	8	1	10	13	27	16		11	61	1	6

## 原因別の出火件数



## 火災件数10年の推移





## 救急の概要

平成27年中の救急出場件数は3,774件で、前年に比べて157件の減少となりました。これは1日平均10.3件（前年10.8件）で約140分に1件の割合で出場し、管内住民の約24人に1人が救急車を利用したことになります。これを事故種別ごとに見ると、急病2,144件（56.8%）、一般負傷603件（16.0%）、転院搬送465件（12.3%）、交通事故402件（10.7%）、その他160件（4.2%）となっています。

また、管内には第三次救急医療機関が無いため、管外への転院搬送が大きな比率を占めています。

項目	平成27年	平成26年	比較（▲減）		
出場件数	3,774	3,931	▲ 157		
搬送件数	3,566	3,663	▲ 97		
不搬送件数	208	266	▲ 58		
出場の件数の内訳	火災	6	4	2	
	自然災害				
	水難				
	交通事故	402	375	27	
	労働災害	83	99	▲ 16	
	運動競技	24	20	4	
	一般負傷	603	570	33	
	加害	9	9		
	自損行為	32	38	▲ 6	
	急病	2,144	2,237	▲ 93	
	その他	転院搬送	465	569	▲ 104
		医師搬送			
		資器材搬送			
		その他	6	10	▲ 4
搬送人員	3,611	3,715	▲ 104		
傷病程度	死亡	65	69	▲ 4	
	重症	565	574	▲ 9	
	中等症	1,783	1,834	▲ 51	
	軽症	1,197	1,237	▲ 40	
	その他	1	1		
1日平均出場件数	10.3	10.8	▲ 0.5		
1隊平均出場件数	755	786	▲ 31		
救急車利用率	管内住民約24人に1人	管内住民約24人に1人			
管内人口	87,275	88,099	▲ 824		

（注）人口はそれぞれ年末の住民基本台帳人口

## 市町村別の救急状況

項目	朝倉市	東峰村	筑前町	管外	合計	
出場件数	2,565	131	1,071	7	3,774	
搬送件数	2,426	117	1,016	7	3,566	
搬送人員	2,456	121	1,026	8	3,611	
出場の内訳	火災	6			6	
	自然災害					
	水難					
	交通事故	264	17	115	6	402
	労働災害	59	2	22		83
	運動競技	16	1	7		24
	一般負傷	395	16	192		603
	加害	7		2		9
	自損行為	22	2	8		32
	急病	1,402	92	649	1	2,144
その他	そ の 他	389		76		465
	転院搬送					
	医師搬送					
	資器材搬送					
その他	5	1			6	
傷病程度	死亡	41	6	17	1	65
	重症	419	25	121		565
	中等症	1,231	50	500	2	1,783
	軽症	764	40	388	5	1,197
	その他	1				1
1日平均出場件数	7.0	0.4	2.9	0.02	10.3	
各市町村人口	55,318	2,302	29,655		87,275	

(注) 人口はそれぞれ年末の住民基本台帳人口

## 月別、時間別の出場件数

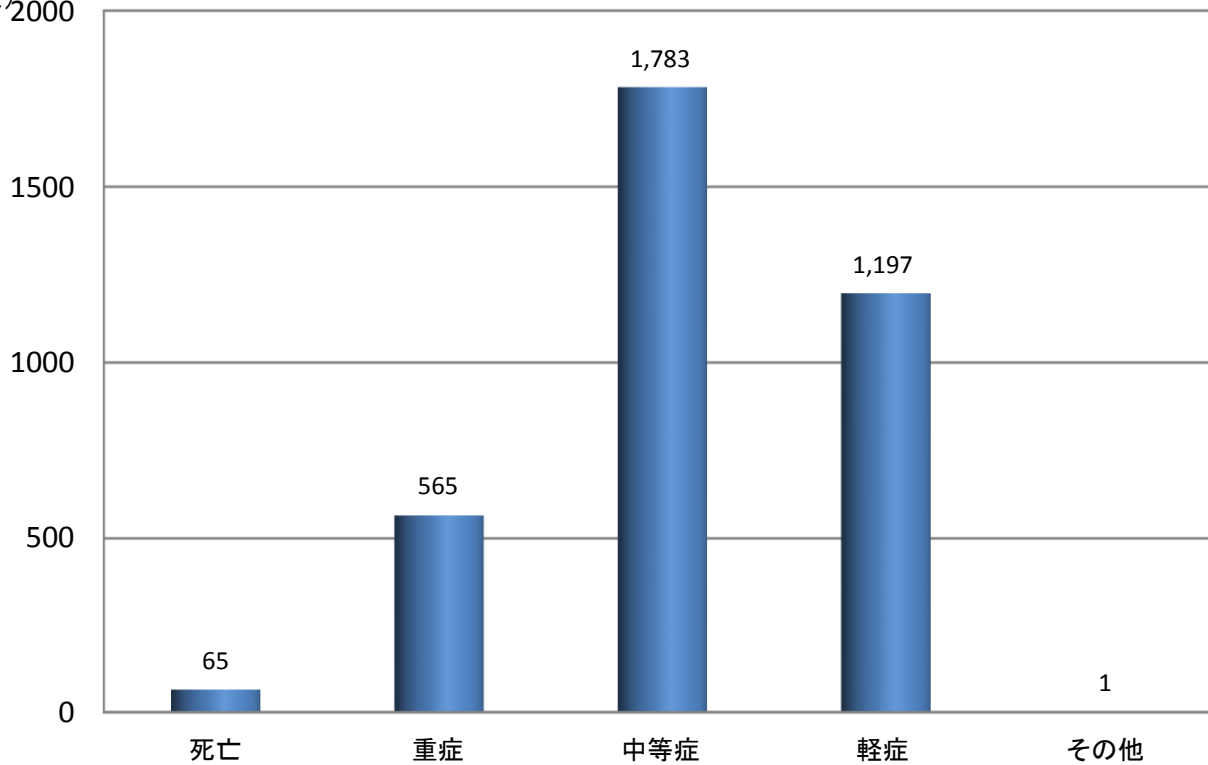
種 別 月 時間帯	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
1 月	362				24	5	1	54		9	220	48			1
2 月	285				33	2		49	2	2	155	41			1
3 月	361	2			34	7	1	56		3	209	48			1
4 月	286				30	8		38		1	173	36			
5 月	307				45	9	2	41	2	3	169	35			1
6 月	267				25	8		43		1	155	34			1
7 月	332	1			30	12	5	58		2	194	30			
8 月	341	2			32	12	3	61		1	197	33			
9 月	289				33	4	6	49	1	5	154	37			
10 月	284	1			36	5	4	47	2	3	140	46			
11 月	316				42	7	1	53	2	2	168	41			
12 月	344				38	4	1	54			210	36			1
合 計	3,774	6			402	83	24	603	9	32	2,144	465			6
0～ 2	141				7	2		18		1	106	6			1
2～ 4	125				6	2		8	1	1	101	6			
4～ 6	124				7			11			97	9			
6～ 8	234	3			43	5		36		2	139	6			
8～10	466				46	11	2	93		2	241	71			
10～12	474				50	19	4	79		3	227	92			
12～14	463	1			44	15	9	64	3	4	246	77			
14～16	411				44	15	2	78		7	196	69			
16～18	401				75	12	1	64	4	5	191	47			2
18～20	383				42	1	2	63		4	228	41			2
20～22	327	2			25	1	3	60		1	209	26			
22～24	225				13		1	29	1	2	163	15			1

## 年齢別、程度別、月別の搬送状況

種別 項目	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他
搬送人員	3,611	5			403	80	24	574	9	24	2,025	463			4
年齢別	新生児	2									1				1
	乳幼児	174			17			44			102	11			
	少年	131			34	1	12	24		1	46	13			
	成人	1,073	4		225	68	11	94	8	20	527	113			3
	高齢者	2,231	1		127	11	1	412	1	3	1,349	326			
程度別	死亡	65			5	1		11		4	43	1			
	重症	565			30	9	2	112		2	268	142			
	中等症	1,783	1		125	35	8	237	1	16	1,069	288			3
	軽症	1,197	4		242	35	14	214	8	2	645	32			1
	その他	1			1										
月別	1月	342			23	5	1	50		7	208	48			
	2月	262			29	2		47	2	1	141	40			
	3月	345	2		35	7	1	48		2	200	48			2
	4月	274			28	7		36			167	36			
	5月	298			44	9	2	40	2	3	163	34			1
	6月	256			25	8		42		1	145	34			1
	7月	322			32	11	5	56		1	187	30			
	8月	336	2		38	11	3	61		1	187	33			
	9月	281			33	4	6	48	1	4	148	37			
	10月	271	1		37	5	4	47	2	2	127	46			
	11月	300			41	7	1	50	2	2	156	41			
	12月	324			38	4	1	49			196	36			

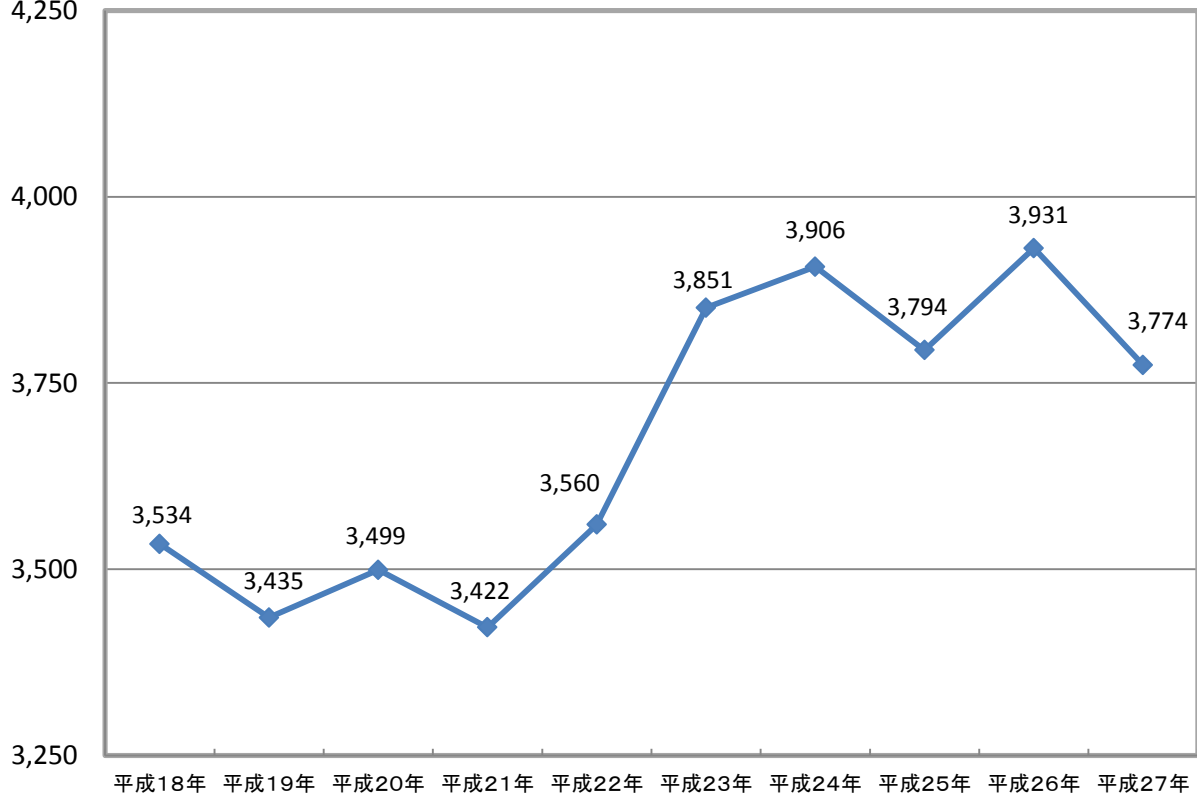
## 程度別の搬送状況

(人) 2000



## 救急出場件数10年の推移

(件) 4,250



## 応急手当の普及啓発活動状況

区分 年	救命講習			
	講習回数	新規受講者数	再受講者数	合計
平成 13 年	22	321	54	375
平成 14 年	52	732	85	817
平成 15 年	82	1,837	194	2,031
平成 16 年	112	2,296	356	2,652
平成 17 年	74	1,280	275	1,555
平成 18 年	83	1,560	249	1,809
平成 19 年	70	1,132	201	1,333
平成 20 年	59	1,138	268	1,406
平成 21 年	33	692	104	796
平成 22 年	41	791	106	897
平成 23 年	45	882	115	997
平成 24 年	42	1,047	112	1,159
平成 25 年	39	987	65	1,052
平成 26 年	42	963	133	1,096
平成 27 年	38	812	52	864
合計	834	16,470	2,369	18,839

※ 過去15年間の新規受講者総数は16,470人で管内住民の約5人に1人が救命講習を受講したことになります。

## 救命スタッフのいる事業所認定制度

消防本部においては、応急手当の普及啓発活動を推進するため、積極的に救命講習を開催しております。また一人でも多くの救命を行うことを目的とし、平成16年4月1日より、救命講習を受講した事業所を「救命スタッフのいる事業所」として認定する制度を実施しています。

### 救命スタッフのいる事業所認定状況

朝倉市	東峰村	筑前町	合計（事業所）
78	13	14	105

平成17年度から平成27年度までに各事業所の協力を得て105事業所が認定を受けています。今後、更なる充実強化を目指します。

## 救助の概要

平成27年中の救助出動件数は54件で、前年より15件の増加となり、事故種別ごとにみると、交通事故39件、水難事故2件、機械による事故2件、ガス及び酸欠事故2件、建物等による事故1件、その他の事故8件となっています。これらの事故で延べ571名の隊員が出動し、24人を救助しました。

事故種別 項目	火災		交通事故	水難事故	風水害等	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	合計	前年
	建物	建物以外											
出動件数			39	2			2	1	2		8	54	39
出動人員			440	15			15	4	18		79	571	906
救助人員			13	2			1	1	1		6	24	21
出動車両台数			148	5			5	1	6		24	189	203

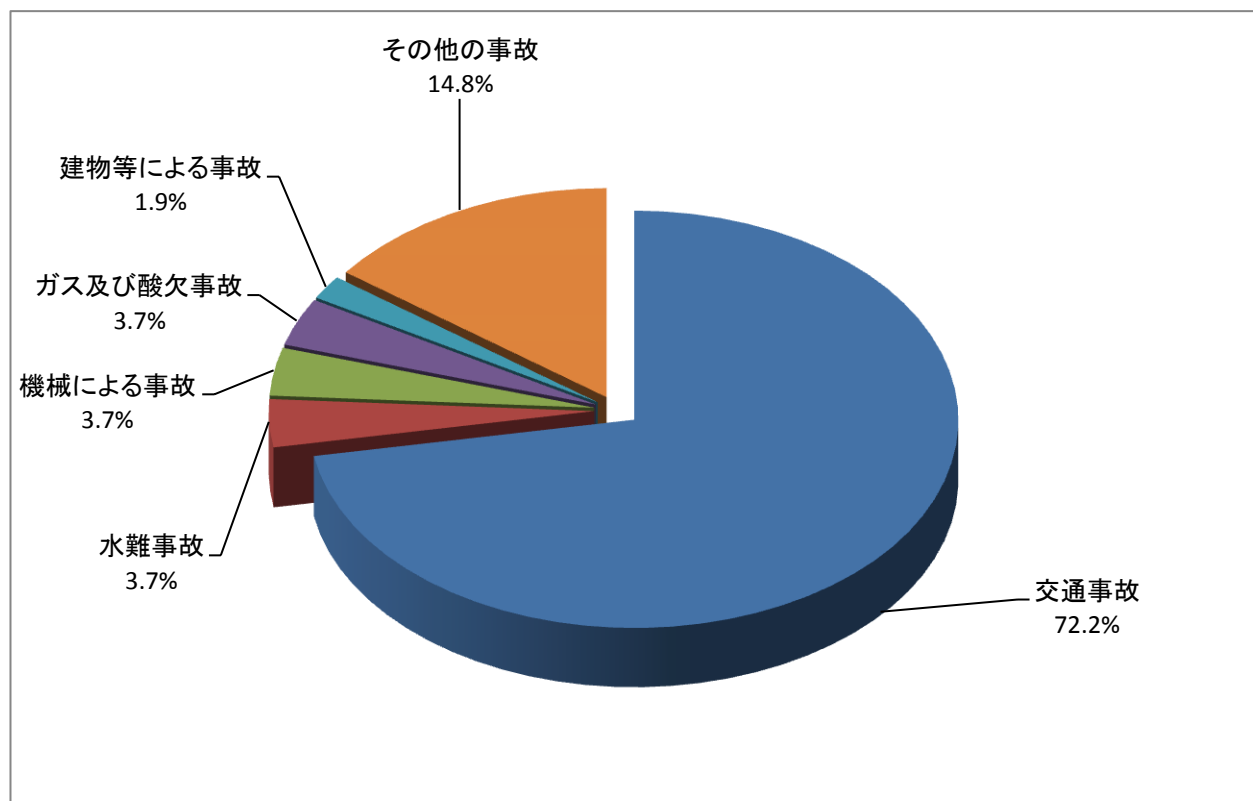
## 月別、市町村別の出動件数

事故種別 月別 市町村別	火災		交通事故	水難事故	風水害等	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	合計	前年
	建物	建物以外											
1月			3	1			1				1	6	2
2月			1								1	2	5
3月								1				1	4
4月			5								1	6	3
5月			7								1	8	2
6月			4				1					5	4
7月			2	1					1		1	5	3
8月			6								1	7	3
9月			4						1			5	6
10月			1									1	2
11月			3								2	5	2
12月			3									3	3
合計			39	2			2	1	2		8	54	39
朝倉市			28	1			2	1	2		6	40	27
東峰村			1								1	2	1
筑前町			6	1							1	8	11
管外			4									4	0

## 事故種別、発生場所別の出動件数

事故種別 発生場所		火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等	自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計	
		建 物	建 物 以 外											
屋 内	住 居								1	1		1	3	
	その他の屋内											1	1	
屋 外	道 路	高速自動車道		12									12	
		その他の道路		23				1						24
	水 面	内 水 面		2	2			1						5
		外 水 面												
	山 岳											3	3	
	その他の屋外			1						1		3	5	
地 下														
そ の 他			1										1	
合 計				39	2			2	1	2		8	54	

## 事故種別比較表

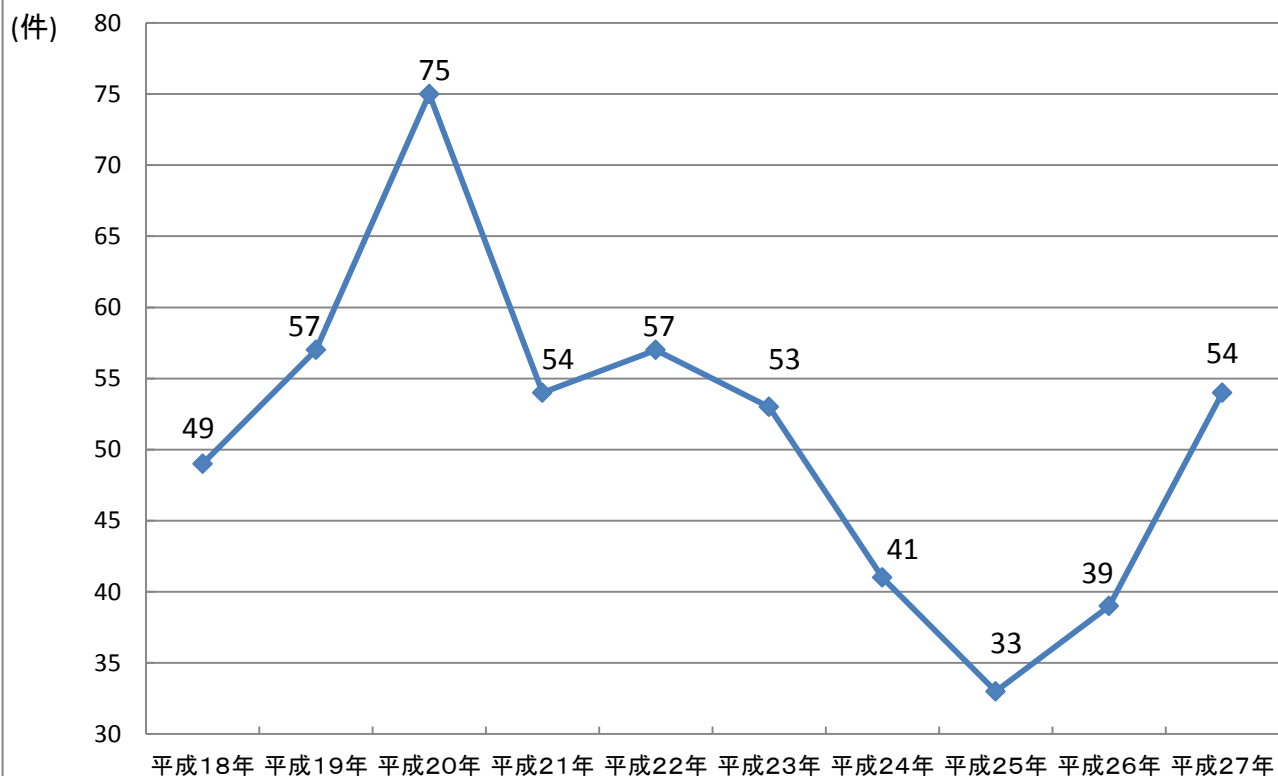




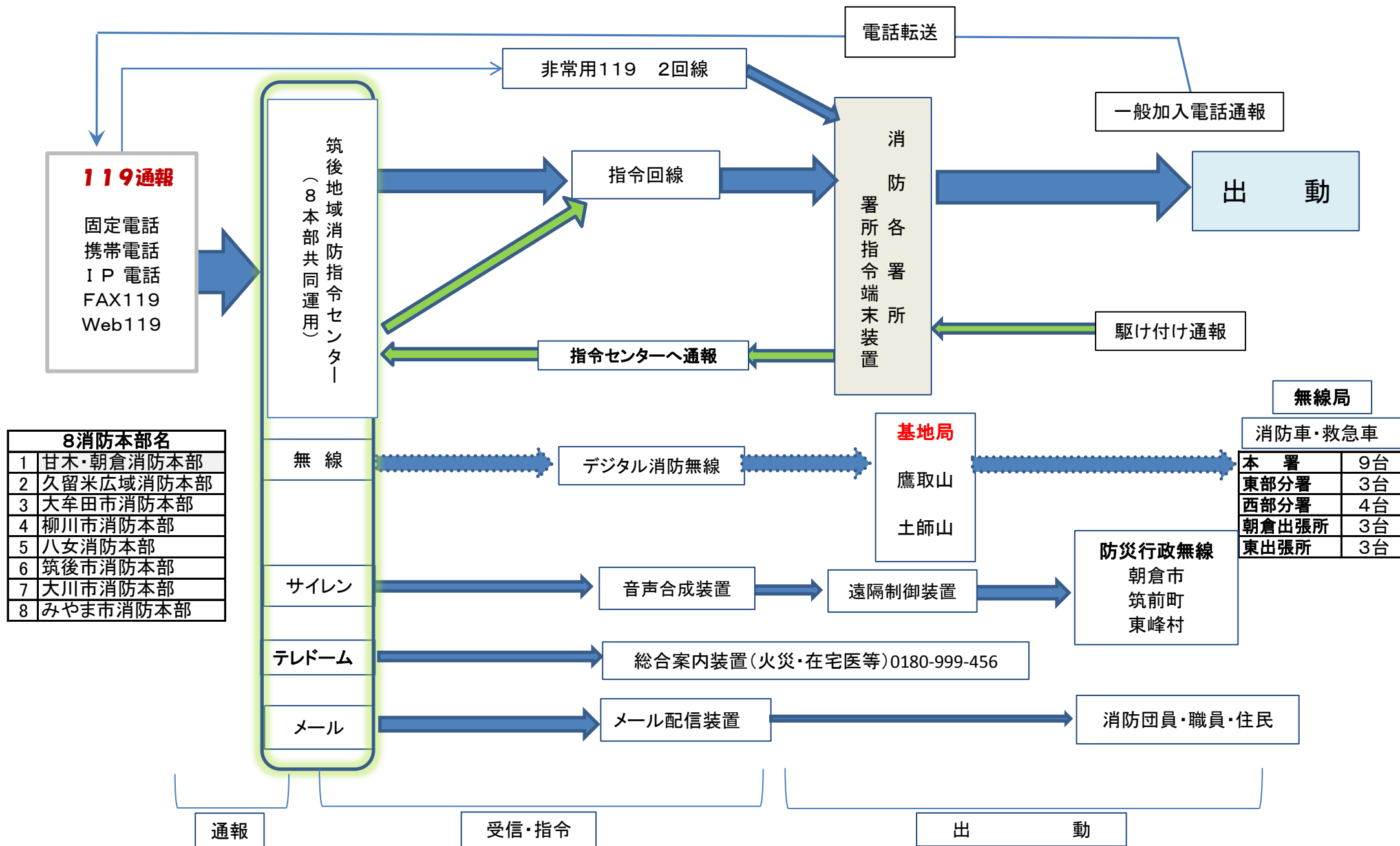
## 事故種別、出動人員、活動人員

項目		火災		交通事故	水難事故	風水害等	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	合計
		建物	建物以外										
出動人員	救助隊員			155	8			8	4	7		38	220
	消防隊員			96	1			1		4		11	113
	救急隊員			189	6			6		7		30	238
	消防団員												
	合計			440	15			15	4	18		79	571
活動人員	救助隊員			39	8			4	4	3		26	84
	消防隊員			16	1			1		4		11	33
	救急隊員			43	3			3		4		18	71
	消防団員												
	合計			98	12			8	4	11		55	188

## 救助出動件数10年の推移



# 通信指令系統図



## 119番着信状況

月別 種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災	2	5	4			2	4	5	2	1	2	1	28
救急 救助	368	287	362	292	315	272	337	348	294	284	320	347	3,826
その他 災害	46	35	62	41	37	19	49	54	30	46	43	33	495
問合わせ 訓練 誤報等	17	23	40	31	28	22	25	18	23	29	57	36	349
合計	433	350	468	364	380	315	415	425	349	360	422	417	4,698

## 医療機関案内状況

月別 区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
内科	27	7	2	9	11	7	7	6	7	6	12	7	108
外科	8	7	7	4	7	4	11	10	11	6	9	4	88
小児科	9	2	3	1	5	1	0	8	2	4	0	2	37
特殊科	6	5	4	5	3	2	4	9	9	1	3	7	58
合計	50	21	16	19	26	14	22	33	29	17	24	20	291